



第17号

京都市障害福祉サービス事業所等訪問支援事業

専門職が市内の事業所に訪問し、職員の相談に対応します！

「最近、利用者の介助量が増えてきた」「利用者の体重が増えてきている。食量や内容に問題があるのかな」「利用者の体力がどのくらいあるのかな」「車椅子の姿勢が崩れやすい。どうしたらいいの」など、職員の皆様からのご相談に対して、専門職が直接事業所を訪問し、対応させていただきます。



◆ 申込書を地域リハビリテーション推進担当にご提出いただくと、訪問日程調整・通知のうえ、専門職員が事業所を直接訪問し、助言・指導させていただきます。その他詳細は、地域リハビリテーション推進担当までお問い合わせください。

申込書は当センターホームページからダウンロードできます



ホームページ



「ほほえみ広場2019」でロコモ度チェック！

10月19日「ほほえみ広場2019」に参加しました。当日は雨が降ったり止んだりのあいにくの天候でしたが、医師やリハビリ専門職員がロコモ度チェック（関節や筋肉、神経など体を動かすために必要な器官の働きが低下していないかをみるもの）や握力測定、体脂肪率測定などを行いました。

「昨年も来たよ」というリピーターの方やお孫さんと来場してくださる方もおられ、みなさん雨の中でしたが真剣にしっかりと取り組んでおられました。測定後には、測定結果をもとに健康維持や機能向上、日常生活で心掛けていただくことなどをアドバイスしたり、体操の資料をお渡ししたりしました。

来年度も参加する予定(!?)です。ぜひ、ご来場ください！！

ロコモとはロコモティブ
シンδροームの略です。



よくわかる！



京都市地域
リハビリテーション
推進センターの

障害者支援施設

体力測定会

高次脳機能障害のある方を対象とした当施設では、ご自身の身体機能に関心を持ち、意欲を高めるために月1回体力測定会を実施しています。集団運動プログラムの他、体力測定の結果に応じて個別の運動プログラムを設定します。



片脚立ち



棒反応

筋力、バランス、敏捷性、歩行速度、持久力など10種類の項目を測定します。

日頃の訓練の成果を発揮できるよう、皆さん真剣です！



握力



長座位体前屈

レクスポ大会

施設行事で風船バレー大会を開催しました。失語症や注意障害、記憶の低下などがある方も、普段見られない積極的な発言や応援などがあり、白熱した楽しい試合になりました！



優勝トロフィーと参加賞



白熱の試合！



作戦会議



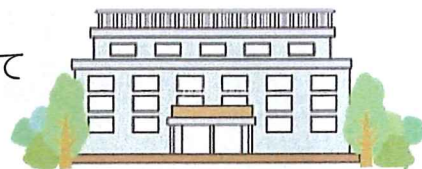
施設では、年間を通じてレクスポ大会などの施設行事を実施しています。行事後も写真の貼り出しや施設新聞の記事として発表したり、話題作りにも役立てています。

高次脳機能障害に
特化した

施設見学会のご案内

例年、好評をいただいている障害者支援施設の見学会を、本年度も開催することになりました。高次脳機能障害を持つ方を対象にしている当施設で、実際に行うプログラムの様子を見ていただきながら、施設の取組や支援方法について紹介いたします。

- ・「京都市地域リハビリテーション推進センター障害者支援施設」ってどんな施設？
 - ・パンフレットなどの情報だけではわかりにくい。
 - ・どんな方が利用されているの？
 - ・今関わっている患者さんや支援している方に紹介するためにもっとよく知りたい。
- など感じている支援者の方はぜひお気軽にご参加ください！！



日時： 令和2年1月30日（木）

場所： 京都市地域リハビリテーション推進センター
障害者支援施設（受付は1階研修室で行います）

スケジュール

- 8:40～ 9:00 受付（推進センター1階研修室）
- 9:00～ 9:30 本日の流れと施設の概要説明
- 9:40～10:45 プログラム見学・施設見学
- 10:50～11:50 症例紹介・質疑応答
- 11:50 終了

<対象> 支援者（急性期・回復期病院などその他医療機関，障害福祉・介護保険サービス事業所，各区・支所保健福祉センターなどの職員）

<定員> 30名（申込多数の場合は，1所属1名までとさせていただきます。）

<申し込み方法>

以下の内容を記載し，E-mail または F A X にてお申し込みください。

送付先 メール宛先：rehabili@city.kyoto.lg.jp 担当：富平^{とみひら}

F A X 番号：075-842-1545

お申し込みの際は，件名を「施設見学会申し込み」とし，本文に①氏名，②職種および役職（経験年数），③所属名，④連絡先電話番号，⑤メールアドレスまたは F A X 番号（複数名で申し込みの場合は代表者のみ），⑥その他（施設に聞いてみたいことなど）を記してください。

<申込締切> 令和2年1月17日(金)必着

京都市地域リハビリテーション推進センター 障害者支援施設 概要

- ◆利用対象者：18歳以上で高次脳機能障害を有する方
- ◆利用定員：入所又は通所での自立訓練（機能訓練25名，生活訓練15名。うち施設入所支援30名。短期入所も行っていきます。）
- ◆利用期間：個々の課題や目標に応じて，機能訓練は最長1年6か月，生活訓練は最長2年
- ◆お問合せ：京都市高次脳機能障害者支援センター TEL 075-823-1658

こうじの世界 高次脳機能障害×麴 #3 を開催しました



大変多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。高次脳機能障害をできるだけ多くの皆様に知っていただきたいとの思いから始まった「こうじの世界」は、今回で3回目となりました。このように開催を継続できますのも、皆様のご厚意の賜物と感謝しております。

当日、当事者様、ご家族様の講演では、多くの方が立ち止まり、真剣な眼差しで体験談を聴いておられました。

LIVE では、THE GOLD☆STAR さん、吹奏楽団 PALWINDS さん、立命館大学マンドリンクラブさん、それぞれに魅力あふれるパフォーマンスをしていただきました。

物販コーナーでは、各企業・福祉サービス事業所からさまざまな商品を展開いただきました。またアンケートに御協力いただいた方に、抽選で協賛企業の人気商品が当たるという新たな企画も実施しました。

通りがかった方からも、「いつ事故にあうか、病気になるかわからないので他人事ではないと思った」「ご家族の声を聞き、そのような方に関わることがあればできるだけ協力したいと思った」などの回答をいただきました。

今後も更にこのように多くの方に高次脳機能障害を知っていただくため、普及啓発事業に取り組んでまいりますので、是非御参加ください。



「よくわかる高次脳機能障害セミナー」のお知らせ

日時 令和元年12月16日(月) 10時15分～12時

会場 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ 西館1階「テルサホール」

対象 京都市内の介護保険施設・事業所の職員

※医療、福祉、就労、教育、相談支援等の関係機関職員の方も参加可

テーマ「認知症ケアの知識と経験はこう使える！ ～共通点と相違点～」

講師 上田 敬太氏(京都大学大学院医学研究科 精神医学 講師)

申込方法 当センターホームページにあるチラシ裏面の申込書にてFAX。

FAX: 075-842-1541 12月12日(木)締切。

問合せ: 京都市高次脳機能障害者支援センター 電話: 075-823-1658

★編集後記★ 気温が下がってきました。公園で幼い子が、大きな落ち葉を拾い集めていました。「まあちゃん分。ママ分。お兄ちゃん分…」両手に持ち切れなくなると、落ち葉をパッと空に撒きました。「みんな仲良くしようね。一緒だよ！」滑り台に走りだす姿に、心が和みました。

【リハ☆エール】第17号 令和元年11月発行
発行 京都市地域リハビリテーション推進センター
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30番地
電話 075(823)1650(代表)
FAX 075(842)1545
Eメール rehabili@city.kyoto.lg.jp
京都市印刷物 第314790号